**令和６年度「個人研究助成」申請書**

令和６年　　月　　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究代表者 | 所属学系 |  | 職　　名 |  |
| 氏　　名 |  |
| 科研費研究者番号 |  |
| 研究課題名 |  |
| 応募額 | 千円（応募上限額：300千円） |
| 学外の共同研究者（有の場合のみ） | 氏 名 | 所　属 | 役 割 |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 前年度外部研究資金への応募実績 | 応募した外部研究資金の名称、研究課題名、採否、（採択の場合）採択額を記入 |
| 過去に受けた学内競争的研究資金の概要と関連業績の関係 |
|  |
| 研究の目的・概要①本研究に関連する国内外の研究動向及び位置づけ、着想に至った経緯、アピールポイント等②期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか　③当該分野における本研究の学術的な特色・独創的な点及び予想される結果と意義 |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　[裏面あり] |

|  |
| --- |
| 研究計画・方法①研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法（研究遂行体制・準備状況、実験や調査の目的・手法・内容等） |
|  |
| 研究経費の妥当性・必要性①「研究計画・方法」欄で述べた研究規模、準備状況等を踏まえ、必要とする経費の額と積算根拠を記入すること。②既存設備の活用や新規購入の必要性など、必要とする経費の妥当性・必要性について記述すること。 |
| 研究経費内訳 | 費目 | 金額（千円） | 積算根拠 |
| 備品費 |  |  |
| 書籍費 |  |  |
| 消耗品費 |  |  |
| 旅費 |  |  |
| 謝金等 |  |  |
| その他 |  |  |
| 合計 |  | ※応募額と一致する |
| （経費の妥当性・必要性） |
| 研究遂行能力①必要に応じて参照するため、researchmapに科研費研究者番号、研究業績を登録すること。 |

※日本語で作成し、2ページ（両面1枚）にまとめてください。